



2016年6月24日

各 位

会 社 名 スリープログループ株式会社  
 本社所在地 東京都新宿区西新宿七丁目 21 番 3 号  
 代 表 者 代表取締役社長 村 田 峰 人  
 (コード番号 : 2375 東証第二部)  
 問 合 せ 先 執行役員 C F O 松 沢 隆 平  
 (TEL 03-6832-3260)

**主要株主である筆頭株主の異動及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ**

2016年6月22日付けで、以下のとおり、当社の主要株主である筆頭株主及び当社の親会社等(その他の関係会社)に異動が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

本日、当社の主要株主で筆頭株主である SB Pacific Corporation Limited より、当社株式 156,400 株を市場売却及び市場外での財団への寄附した旨の報告を受け、当社でも本日付で SB Pacific Corporation Limited より関東財務局に提出された変更(大量保有)報告書でその事実を確認いたしました。

2. 異動した株主の概要

(1) 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当しなくなった者の概要

(1)	名 称	SB Pacific Corporation Limited	
(2)	所 在 地	FLAT/RM 2702-3 27/F BANK OF EAST ASIA HARBOUR VIEW CENTRE 56 GLOUCESTER RD WANCHAI HONG KONG	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 ROBERT TERTSU HUANG(ロバート・ファン)	
(4)	事 業 内 容	投資業	
(5)	資 本 金	150,000USD	
(6)	設 立 年 月 日	2010年7月16日	
(7)	純 資 産 ( 単 体 )	3,985,038USD	
(8)	総 資 産 ( 単 体 )	3,986,670USD	
(9)	大株主及び持株比率	ロバート・ファン100%	
(10)	上場会社との当該株主の 関 係	資 本 関 係	当社議決権の 12.52%を保有する筆頭株主であります。(2016年5月31日現在)
		人 的 関 係	SB Pacific の代表取締役であるロバート・ファンは当社の取締役を兼務しております。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

(2) 新たに主要株主である筆頭株主に該当する者の概要

(1) 名 称	株式会社ガネーシャ・ホールディングス
(2) 所 在 地	東京都新宿区西新宿六丁目10番1-233号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 村田 峰人
(4) 事 業 内 容	保有資産の管理等

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) SB Pacific Corporation Limited

	属 性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2016年5月31日現在)	主要株主である 筆頭株主及びそ 他の関係会社	8,200個 (820,000株)	12.52%	1位
異動後	主要株主	7,436個 (743,600株)	11.35%	2位

\*SB Pacific Corporation Limitedの2016年4月末日現在の議決権の数は9,000個、総株主の議決権の数に対する割合は13.74%となっております。

(2) 株式会社ガネーシャ・ホールディングス

	属 性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2016年4月30日現在)	主要株主	7,813個 (781,305株)	11.93%	2位
異動後	主要株主である 筆頭株主	7,813個 (781,305株)	11.93%	1位

(注1)大株主順位につきましては、SB Pacificについては、SB Pacificより提出されている「変更(大量保有)報告書」、ガネーシャ・ホールディングスについては、2016年4月30日現在の株主名簿を基に算出しております。

(注2)異動後の総株主の議決権の数に対する割合につきましては、2016年5月に第17回の新株予約権の行使により1,250株の発行がありましたので、現在の当社の発行済み株式数は7,095,820株(うち、自己株式は546,000株)となっております。(議決権総数は65,498個)

(注3)総株主の議決権の数に対する割合は小数点第3位を四捨五入しております。

4. 今後の見通し

今回の異動にともなう当社の経営体制及び業績への直接的な影響はありませんが、株式会社ガネーシャ・ホールディングスは当社の代表取締役社長である村田峰人の資産管理会社であり、当社の持続的な成長に寄与するものと考えております。

以 上